

第 6 回 基礎と臨床をつなぐ MR 研究会

磁気共鳴認定技術者認定機構 認定研究会

2024 年 3 月 5 日 18:30 - 映像情報 Medical ウェビナー開催

参加費 500 円

18 時 30 分～「基礎と臨床をつなぐ MR 研究会について」

世話人 大阪大学医学系研究科保健学専攻 齋藤 茂芳

18 時 40 分～「超偏極の臨床と前臨床のあいだ: 実用化に向けて必要なこと」

量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 サブリーダー/上席研究員
千葉大学大学院 融合理工学府 先進理化学専攻 量子生命科学コース 客員教授
高草木 洋一 先生

19 時 15 分～「富士フイルム社製 MRI ; ハードとソフトの技術」

富士フイルムヘルスケア株式会社 放射線診断事業部 京谷 勉輔 先生

事前参加登録

1.映像情報 Medical Web サイト会員の方

下記 URL、もしくは QR コードより第 6 回 基礎と臨床をつなぐ MR 研究会ページにアクセスいただきログインの上、お申し込みください。※ページ下部にログイン、参加申込ボタンがございます。

URL : <https://www.eizojoho.co.jp/eventsearch/20599>



2.まだ映像情報 Medical Web サイト会員登録を行っていない方

まずは下記 URL、もしくは QR コードより会員登録を行ってください。

URL : <https://www.eizojoho.co.jp/entry>



3.イベント URL は開始 1 時間前にメールで送信します。

また、上記の「[マイページ](#)」から参加いただく事も可能です。(開始 1 時間前に参加ボタンが表示されます)

注意事項

- * 認定ポイントの取得には、開催時間のうち 90%以上の参加が必要となります。
- * 日本磁気共鳴専門技術者認定ポイント(5 ポイント)が付与されます。
- * 本セミナーに関わる著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為及びデータの撮影、録音、録画その他の不正利用を固く禁じます。上記条件をご理解いただいた上での登録をお願いいたします。違反する行為が発覚した際には然るべき措置を取らせて頂く場合がございますのでご注意ください。

抄録

「超偏極の臨床と前臨床のあいだ：実用化に向けて必要なこと」

量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 サブリーダー/ 上席研究員
千葉大学大学院 融合理工学府 先進理化学専攻 量子生命科学コース 客員教授
高草木 洋一 先生

超偏極は、核磁気共鳴 (MR) の弱点である「感度の低さ」を克服する高感度化技術として、当該分野では広く認知されつつある。動的核偏極と呼ばれる量子操作により、対象となる分子プローブの検出信号を数万倍に増大させた溶液を取得し、これを速やかに MRI/NMR へ供すると、高感度化信号を足がかりとした超高感度代謝イメージングやスペクトル解析が可能となる。量子技術イノベーション戦略、融合領域ロードマップにおいても今後 20 年間の開発戦略が掲げられ、国をあげての開発機運が高まっている。本セミナーでは、超偏極技術の基礎や応用研究、最新の世界動向をはじめ、量子生命科学研究所における現在の取り組みについて紹介する。進行中の応用開発から垣間見られる研究課題や、国内での臨床応用へ向けて必要とされている事柄について説明し、超偏極技術の研究開発事情について理解を深めていただきたい。

「富士フィルム社製 MRI ; ハードとソフトの技術」

富士フィルムヘルスケア株式会社 放射線診断事業部 京谷 勉輔 先生

富士フィルムヘルスケア社製 MRI は、永久磁石のオープン MRI と超電導磁石型の円筒状 MRI を有している。オープン型 MRI は、渦電流制御や残留磁場のキャンセリングなど様々なハード技術が搭載されており、クリニックや開業医のご施設に導入されている一方、大病院などで術中 MR としても利用されている。また、ハードの技術として重要な一つに静磁場、局所磁場の均一性があるが、弊社では、全ての製品ラインナップに HOSS (High Order Shim System) を採用しており、画像歪の低減や脂肪抑制効果を高める技術として期待されている。また、ソフトの技術としてオープン型 MRI の技術を超電導 MRI に応用しているものもあり、その一部を紹介するとともに、更には、弊社独自の特徴的な Beam 技術や QSM や QPM の定量画像技術なども紹介したい。以上より、本会では富士フィルムヘルスケア社製 MRI のハードの技術とユニークなソフトの技術について解説する。

連絡先 大阪大学医学系研究科 齋藤茂芳
saito@sahs.med.osaka-u.ac.jp

主催： 基礎と臨床をつなぐ MR 研究会

後援： 文部科学省「先端研究基盤共用促進事業」 研究用 MRI 共有プラットフォーム

第6回 基礎と臨床をつなぐMR研究会

参加登録方法

1. 映像情報Medical Webサイト会員の方

下記URL、もしくはQRコードより第6回 基礎と臨床をつなぐMR研究会ページにアクセスいただきログインの上、お申し込みください。※ページ下部にログイン、参加申込ボタンがございます。

URL : <https://www.eizojoho.co.jp/eventsearch/20599>



ログイン後「申し込みへ進む」ボタンよりお申し込みください。



2. まだ映像情報Medical Webサイト会員登録を行っていない方

まずは下記URL、もしくはQRコードより会員登録を行ってください。

URL : <https://www.eizojoho.co.jp/entry>



新規会員登録

「映像情報メディカル」サイト会員のご登録は以下のフォームに必須事項を入力ください。
新規会員登録・コンテンツの閲覧は無料です

メールアドレス ※

例: test@gmail.com

確認のためもう一度入力してください

パスワード ※

半角英数字8~32文字

確認のためもう一度入力してください

会員登録完了後、第6回 基礎と臨床をつなぐMR研究会ページにアクセスいただきお申し込みください。 ※詳細は上記1を確認ください。

※参加申込完了後、申込状況は映像情報Medical Webサイトの「マイページ」より確認できます。

3. イベントURLは開始1時間前にメールで送信します。また、上記の「マイページ」から参加いただく事も可能です。(開始1時間前に参加ボタンが表示されます)

メールでご案内

マイページでご案内



映像情報Medical Webの会員登録/参加登録については[こちら](#)よりお問い合わせください。